

集中治療部

1. 領域構成教職員・在職期間

部長(併)	重見研司	平成18年4月―令和6年3月
助教	田中愛子	令和4年4月―
助教	佐上祐介	平成26年4月―令和6年3月
特命助教	山崎裕紀子	令和2年4月―

2. 研究概要

研究概要

- 低侵襲心臓手術の周術期管理における中心静脈酸素飽和度の有用性検討
TAVIなどの低侵襲心臓手術症例が増加した。オキシメトリーCVカテーテルで得られる酸素飽和度情報がどのような臨床意義を持つか検討する。
- カテーテル関連血流感染、人工呼吸器関連肺炎、尿路感染予防標準策の効果検証
ICUでサーベイランス対象となるデバイス関連感染症は院内感染として重要で予防策の徹底が望まれる。取組みの効果は定期的に検証し報告していく。
- 敗血症の脳波異常の検討
敗血症時にはせん妄が高頻度で合併する。敗血症時の脳波異常を観察することで、せん妄の早期発見や程度と予後の予測に使えるか検討する。
- 多施設データを用いたDICの重症度評価
JIPADやCRISISといった多施設大規模データベースへ患者情報を登録している。このデータを利用した研究が可能であり、特に患者重症度ごとのDICとリコモジュリンの意義を明らかにする。
- 重症患者の経管栄養と血圧低下の検討
重症患者の経管栄養投与時の血圧変動は投与スケジュールを狂わせ、血糖値の変動にも影響する。安全な経管栄養の投与法を提案するための基礎的情報を収集する。

キーワード

低侵襲心臓手術、カテーテル関連血流感染、人工呼吸器関連肺炎、COVID-19、敗血症、脳機能、脳波、DIC、リコモジュリン、栄養管理、血糖管理

業績年の進捗状況

特色等

- 低侵襲心臓手術の周術期管理における中心静脈酸素飽和度の有用性検討
酸素飽和度など医療情報がICUデータベースに大量に蓄積されており、これを利用した研究は独自性がある。
- カテーテル関連血流感染、人工呼吸器関連肺炎、尿路感染予防標準策の効果検証
ローカルなサーベイランス結果の検証から当院の特徴を見極め改善していく。
- 敗血症の脳波異常の検討
せん妄の脳波解析は機械学習の進歩もあり新しい領域である。
- 多施設データを用いたDICの重症度評価
多施設データベースに含まれる患者重症度をうまく利用することは研究手法上の利点になる。
- 重症患者の経管栄養と血圧低下の検討
経管栄養投与時の血圧変動は現場の悩みに比してあまり着目されないテーマである。

本学の理念との関係

特定機能病院ICUとして最先端の低侵襲手術の周術期管理を実践する。デバイス関連感染症の減少を目指しサーベイランスとその評価を徹底し、質の高い安心感のある高度医療を提供する。敗血症時の脳波研究から、高齢化社会で患者の高次機能を維持し安心な入院生活を過ごすことにつなげたい。ICUの全国集計データベースへのデータ提供は特定機能病院大学病院としての責務でもあり、このデータを用いた独自研究を推進することで、地域から全国へより良い提案をしていく。栄養管理を血圧変動なく安全に行い患者さんの安心を高める。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2017～2022年分	2023年分	2017～2022年分	2023年分
和文原著論文	ファーストオーサー	0	2	—	—
	コレスポンディングオーサー	3	2	20.004(20.004)	16.8(16.8)
英文論文	コレスポンディングオーサー	3	2	20.004(20.004)	16.8(16.8)
	その他	5	1	21.898(21.898)	2.2(2.2)
合計		8	3	41.902(41.902)	19(19)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2356001

A. Tanaka, Y. Shimomura, A. Uchiyama, N. Tokuhira, T. Kitamura, H. Iwata, H. Hashimoto, S. Ishigaki, Y. Enokidani, T. Yamashita, Y. Koyama, N. Iguchi, T. Yoshida, Y. Fujino: Time definition of reintubation most relevant to patient outcomes in critically ill patients: a multicenter cohort study, Critical Care, 27(1), 378, 202309, DOI: 10.1186/s13054-023-04668-3, #15.1

2356002

Y. Yamazaki, Y. Matsuki, K. Shigemi: A method for calculating left ventricular ejection fraction noninvasively from left ventricular arterial coupling (Ees/Ea), BMC Anesthesiology, 23(1), 200, 20230612, DOI: 10.1186/s12871-023-02159-0, #2.2

2356003

A. Tanaka, A. Uchiyama, T. Kitamura, R. Sakaguchi, S. Komukai, Y. Enokidani, Y. Koyama, T. Yoshida, N. Iguti, T. Sobue, Y. Fujino: Association between tracheostomy and survival in patients with coronavirus disease 2019 who require prolonged mechanical ventilation for more than 14 days: A multicenter cohort study, Auris Nasus Larynx, 50(2), 276-284, 202304, DOI: 10.1016/j.anl.2023.05.002, #1.7

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

2356004

A. Tanaka, T. Kitamura, A. Uchiyama, Y. Enokidani, Y. Koyama, T. Yoshida, Y. Fujino: Response to: the association between time definition of reintubation and patient outcomes in critically ill patients –several topics should be noticed, Critical Care, 28(1), 37, 202402, DOI: 10.1186/s13054-024-04817-2, #15.1

e. 国際会議論文

業績一覧

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

2356005

田中愛子、徳平夏子：みんなの呼吸器 Respicinaナリオで謎解き 人工呼吸患者のトラブル対応ワークブック：換気血流比不均等（V/Q ミスマッチ）とシャント、メディカ出版、88-90、20231001

2356006

田中愛子、徳平夏子：みんなの呼吸器 Respicinaナリオで謎解き 人工呼吸患者のトラブル対応ワークブック：肺泡低換気と拡散障害、メディカ出版、91-94、20231001

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2356007

佐藤良糸、田中愛子、細川康二、佐上祐介、川村祐子、松本悠佳、重見研司：新型コロナウイルス感染症流行が人工呼吸を要する集中治療室入室患者の予後におよぼす影響、福井大学医学部研究雑誌、24、1-6、202403、DOI: 10.34463/0002000002

2356008

小畑友里江、細川康二、佐上祐介、斉藤律子、重見研司：腫瘍減量手術および腹腔内温熱化学療法における術後輸液量と合併症との関連：症例対照研究、日本集中治療医学会雑誌、30(4)、247-249、202307、DOI: 10.3918/jsicm.30_247

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

2356009

川村裕子、田中愛子：呼吸管理の進歩 挿管前・抜管後における呼吸管理の進歩、ICUとCCU 集中治療医学、47(7)、445-453、202307

2356010

田中愛子、吉田健史：Phenotypeと経時の変化を加味した予後測定：AIを用いた大規模データベースの解析、人工呼吸、40(1)、1-2、202305

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2356011

坂本裕生、前川展廣、嶋田通明、田海統之、澤井利次、森川充洋、林田有市、小練研司、玉木雅人、村上 真、廣野靖夫、五井孝憲：StageIII大腸癌におけるCD155の再発予測バイオマーカーとしての有用性、第56回制癌剤適応研究会、下呂、202302、抄録集、72、202401

2356012

田中愛子、大下慎一郎、水野浩利、櫻井淳、間田千晶、菊谷知也、勝田賢、藤塚健次、内藤宏道、成松英智、黒田泰弘、久志本成樹：非常時ICUエスカレーションの実践的方法、第51回日本集中治療医学会学術集会、20240315

2356013

白石貴大、山崎裕紀子、松本悠佳、小山幸夫、重見研司：近似的に求めた左室拡張末期容量（Ved）と左室-大動脈結合状態（Ees/Ea）から求めたVedとの比較、日本臨床麻酔学会 第43回大会、20231207

2356014

山崎裕紀子、松本悠佳、白石貴大、小山幸夫、重見研司：動脈圧波下降脚から近似した平均循環充満圧（Psf）とモニタの測定値から算出したPsfの関係、日本臨床麻酔学会 第43回大会、20231208

2356015

重見研司、白石貴大、山崎裕紀子、次田佳代、松本悠佳、小山幸夫：麻酔中の左心室内圧容量関係（LVPVR）を示すモニタの試作、第41回日本麻酔・テクノロジー学会、20231125

2356016

坂本裕生、小練研司、村上 真、廣野靖夫、五井孝憲：複雑性虫垂炎に対するInterval Appendectomyの有効性と適応、第59回日本腹部救急医学会総会、沖縄、202303、オンライン

2356017

坂本裕生、小練研司、田海統之、呉林秀崇、澤井利次、森川充洋、玉木雅人、村上 真、廣野靖夫、五井孝憲：複雑性虫垂炎に対するInterval Appendectomyの有用性と適応、第78回日本消化器外科学会総会、函館、202307、オンライン

2356018

坂本裕生、呉林秀崇、坂本聡子、松中喬之、前川展廣、嶋田通明、田海統之、澤井利次、森川充洋、小練研司、玉木雅人、村上 真、廣野靖夫、五井孝憲：局所進行直腸癌に対する術前化学放射線療法の短期成績、第45回日本癌局所療法研究会、東京、202306、抄録集、50

d. 一般講演（ポスター）

2356019

田中愛子、内山昭則、坂口了太、吉田健史、徳平夏子、藤野裕士：集中治療患者における再挿管と予後との関連：日本ICU患者データベースを用いた多施設後方視的コホート研究、日本麻酔科学会第70回大会、20230601

2356020

中橋奨、鈴木圭、伊藤雄介、数馬聡、川野邊有、嶋雅範、祖父江俊樹、田中愛子、田邊優子、中島誉也、中村ゆかり、西村有起、橋内伸介、林淑朗、星野哲也、森山潔、山口嘉一、渡邊慎、山下千鶴、李賢雅、和田剛志、後藤匡啓、橋本悟、藤野裕士、志馬伸朗：人工呼吸器関連イベントから評価される人工呼吸器関連肺炎疑似症（Probable VAP）の実態、第51回日本集中治療医学会学術集会、20240315

2356021

山崎裕紀子、松本悠佳、白石貴大、松田修子、中西侑子、重見研司：輸液反応性の指標としてのesSVVのカットオフ値の検討、日本麻酔科学会第70回大会、20230602

業績一覧

2356022 田中克弥, 細川康二, 川村祐子, 山崎裕紀子, 松本悠佳, 重見研司: 緊急手術での気管挿管後全肺コンプライアンスと術後酸素投与日数の関係, 日本麻酔科学会第70回大会, 20230601

2356023 伊藤雅俊, 松本悠佳, 白石貴大, 山崎裕紀子, 重見研司: 血圧と一回拍出量から近似した左室拡張末期容量と計算式から求めた平均循環充満圧との比較, 日本臨床麻酔学会 第43回大会, 20231208

2356024 白石貴大, 山崎裕紀子, 松本悠佳, 谷合由章, 松岡達, 重見研司: 非侵襲的に測定した左室-大動脈結合状態 (Ees/Ea) から求めた心収縮力 (Ees)、後負荷 (Ea)、拡張末期容量 (Ved) の年齢層ごとの正常値の検討, 日本麻酔科学会第70回大会, 20230602

2356025 松田修子, 松本悠佳, 中西侑子, 佐上祐介, 重見研司: 開発時に発生した不具合から得たロボット麻酔システムで自動から手動への切り替えに必要な要件, 日本臨床麻酔学会 第43回大会, 20231208

2356026 澤井利次, 辻際裕介, 坂本裕生, 福岡秀哲, 浅井いづみ, 前川展廣, 椿 貴佳, 高橋瑞穂, 河野紘子, 嶋田通明, 田海統之, 呉林秀崇, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 前田浩幸, 五井孝憲: 循環腫瘍細胞における癌幹細胞マーカーCD44 variant Exon9の発現と臨床病理学的因子・予後の検討, 第21回日本消化器外科学会大会 (JDDW2023), 神戸, 202311, WEB抄録

2356027 坂本聡子, 松中喬之, 嶋田通明, 田海統之, 呉林秀崇, 澤井利次, 森川充洋, 小練研司, 玉木雅人, 村上 真, 廣野靖夫, 前田浩幸, 五井孝憲: 大腸癌におけるStrothead Box 2 (STOX2) 発現とStage III大腸癌の臨床病理学的因子の検討, 第123回日本外科学会定期学術集会, 東京Hybrid, 202304, オンライン

e. 一般講演
2356028 山崎裕紀子: ビデオ喉頭鏡とディスポーザブル気管支鏡の効果的な運用方法の紹介, 日本小児麻酔学会第28回大会, 20231008

f. その他

(3) 国内学会 (地方レベル)

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

2356029 白石貴大, 山崎裕紀子, 松本悠佳, 重見研司: 左室拡張末期容量 (Ved) を、平均血圧と一回拍出量 (SV) および左室収縮能 (Ees) から近似する方法, 日本麻酔科学会東海・北陸支部 第21回学術集会, 20230902

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

2356030 佐上祐介: 安全な人工呼吸器の操作と管理 (VAP予防), 研修医向けコアレクチャー, 20230410

(C) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者
----	------------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研究費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)
----	---------	-------	------	------	------	----------

区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	左室大動脈カプリングの連続測定による循環動態の鑑別とその有用性の検討	小畑 友里江		20190401-20240331	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	日本光電工業株式会社、国立大学法人九州大学	異常低血圧を回避する循環作動薬・輸液量自動調節ソフトウェアの探索的臨床試験	松本 悠佳, 重見 研司, 細川 康二, 田畑 麻里, 関 久美子, 次田 佳代, 佐上 祐介, 神澤 聖一, 中西 侑子, 松田 修子, 山崎 裕紀子, 宗石 啓和, 青木 緑, 杉浦 志帆乃, 安間 記世, 塩濱 恭子, 石本 雅幸, 西尾 康陽, 栃木 美保, 片岡 滯, 白石 貴大, 野口 桃子, 野上 七海, 小嶋 京子, 田中 克弥, 渡邊 享平	20231027-20240930	¥0

業績一覧

共同研究	日本光電工業株式会社	血圧に関する有効指標の検討	重見 研司, 松木 悠佳, 次田 佳代, 田畑 麻里, 佐上 祐介, 神澤 聖一, 山崎 裕紀子, 野口 桃子, 宗石 啓和	20181228-20251227	¥0
共同研究	日本光電工業株式会社, 国立大学法人九州大学	安定した循環動態が得られる輸液量自動調節ソフトウェアの探索的臨床試験	松木 悠佳, 重見 研司, 細川 康二, 田畑 麻里, 関 久美子, 次田 佳代, 佐上 祐介, 神澤 聖一, 中西 侑子, 松田 修子, 山崎 裕紀子, 中弥 みなみ, 宗石 啓和, 青木 緑, 杉浦 志帆, 乃, 安間 記世, 塩濱 恭子, 石本 雅幸, 西尾 康陽, 栃木 美保, 長田 理, 渡邊 享平	20230105-20231130	¥0
共同研究	日本光電工業株式会社, 国立大学法人九州大学	安定した循環動態が得られる輸液量自動調節ソフトウェアの探索的臨床試験	松木 悠佳, 重見 研司, 細川 康二, 田畑 麻里, 関 久美子, 次田 佳代, 佐上 祐介, 神澤 聖一, 中西 侑子, 松田 修子, 山崎 裕紀子, 中弥 みなみ, 宗石 啓和, 青木 緑, 杉浦 志帆, 乃, 安間 記世, 塩濱 恭子, 石本 雅幸, 西尾 康陽, 栃木 美保, 長田 理, 渡邊 享平	20230105-20231130	¥0
共同研究	マルホ株式会社	候補化合物の鼻茸縮小効果に関する研究	藤枝 重治, 高林 哲司, 坂下 雅文, 吉田 加奈子	20180821-20240331	¥14,462,777
共同研究	小林製薬株式会社	鼻洗浄の有効性・安全性に関する共同研究	藤枝 重治, 高林 哲司, 坂下 雅文, 加藤 永一, 加藤 幸宣, 吉田 加奈子, 小山 佳祐, 木村 幸弘	20220921-20240630	¥20,412,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	学校法人慈恵大学	重症患者における持続的腎代替療法の国際標準の中用量に対する日本標準の低用量の有効性と安全性:多施設共同ランダム化比較試験	田中 愛子	20231013-20260930	¥0
受託研究	学校法人慈恵大学	重症患者における持続的腎代替療法の国際標準の中用量に対する日本標準の低用量の有効性と安全性:多施設共同ランダム化比較試験	田中 愛子	20231013-20260930	¥0

(B) 奨学寄附金

受入件数	0
受入金額	¥0

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本麻酔科学会	一般会員	田中 愛子
日本呼吸療法医学会	一般会員	田中 愛子
日本集中治療医学会	一般会員	田中 愛子
日本救急医学会	一般会員	田中 愛子
日本集中治療医学会	一般会員	田中 愛子
日本救急医学会	一般会員	田中 愛子
日本呼吸療法医学会	一般会員	田中 愛子
日本麻酔科学会	一般会員	田中 愛子
日本集中治療医学会	一般会員	鈴木 裕紀子
日本小児麻酔学会	一般会員	佐上 祐介
日本麻酔科学会	一般会員	鈴木 裕紀子
日本臨床麻酔学会	一般会員	鈴木 裕紀子
日本胸部外科学会	一般会員	川村 祐子
日本外科学会	一般会員	川村 祐子
日本血管外科学会	一般会員	川村 祐子
日本集中治療医学会	一般会員	川村 祐子

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
-----------------	-----	----

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員の別	氏名	査読編数
----------	-------	--------------	----	------

(E) その他

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

業績一覧

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間
----	--------	------------	----	----

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
----	----------	----------	----

(B) 国際貢献

国際協力事業

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名
----------	----	--------	----	----	------

(C) その他業績

(D) 特記事項